

第1回 圏域地域医療構想策定委員会

圏域	北播磨圏域
日時	平成27年9月24日(木) 14:00~15:30
場所	加東市役所 2階201会議室
司会	西山会長(小野市・加東市医師会長)
出席者	代理人が出席:片山委員、藪本委員、蓬萊委員、西村委員、 安田委員、戸田委員、矢野委員、松原委員 以外は名簿のとおり本人出席
議事次第 内容	協議事項 (1)地域医療構想ワーキング部会の設置について (2)地域医療構想について
結論	・地域医療構想ワーキング部会の設置が承認された。 ・必要病床数は推計①を検討の出発点とし、慢性期受療率はパターンBを採用することで承認された。
主な意見・ 質疑応答	Q(委員)大前提となるものが正しいのかどうかということ踏まえておかないと今後の議論を進めていけないと思うが、推計ツールの計算式の具体的なところを教えてください。 A(県)厚生労働省が明らかにしていないのでこの質問には答えられないが、まずはこれを正しいものとしてスタートしていただきたい。推計値は10年後の目標値を一定の計算式で出したものに過ぎないので実際にどうなっていくかは分からない。今後、圏域でどのような施策が必要か、どういうところにお金があるのかということ議論していただければと思う。 Q(委員)数値が発表されるとそれに縛られがちであるが、今回出された数値は取りあえず叩き台として出されたものという理解で正しいか。 A(県)だいたい正しい。国の病床機能の定義は非常に抽象的であり、推計値は病床機能を点数で区切って出されたものである。病床数のことは少し横に置いて、取りあえず今回出された数値を目標に今後の医療提供体制について議論していただければどうかと思う。決して強制的に病床機能の転換や病床数の削減を迫るものではないことをご理解いただきたい。
次回までの 課題	現在の機能別病床数及び推計値の分析 介護施設の状況等、在宅医療にかかる資料の整理 圏域の構想案提示